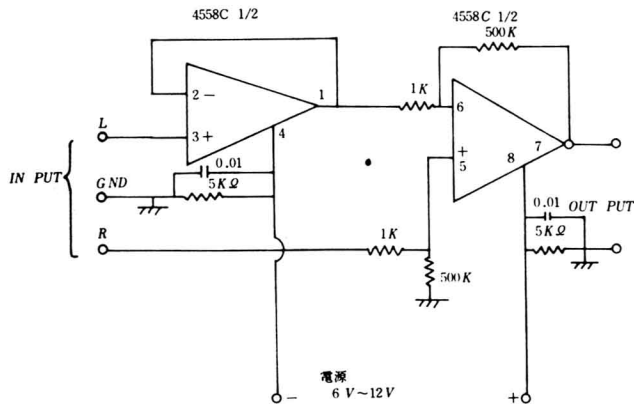


〔図11〕



〔図11〕は初段の $\frac{1}{2}$  4558Cをゲイン1、高入力インピーダンスのホロワで用いている。OPアンプは一般に正相入力の方は、逆相入力に対して入力インピーダンスが高いので、逆相入力端子側のインピーダンスを高くしたのである。1チップにデュアルで入っているので便利である。

〔図13〕は心電図、筋電図の導出に合うよう時定教を決めたものである。741Cのオフセットヌルの $10\text{ k}\Omega$  VRは、インピーダンスが高い被測定物に対してききめはない。他の回路も同じことがいえる。

〔図12〕

TOP VIEW回りの実体図

